

(様式1)

## 平成19年度 事務事業評価表

記入年月日	平成19年4月6日	記入者		連絡先	042-780-1406
平成18年度部名	西農業委員会事務局	課名		課長名	小俣善幸
平成19年度部名	西農業委員会事務局	課名		課長名	齋藤敏雄
事務事業名	西農業委員会運営事業				
予算上の事務事業名	農業委員会運営事業				
1 総合計画における位置づけ	施策コード			31530	
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政策名	第1章 立地特性を生かした産業の振興をめざします				
基本施策名	第5節 都市農業の振興				
施策名	第3施策 農地の保全と農業基盤の整備				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	農業委員会等に関する法律、相模原市各農業委員会の選挙による委員の定数に関する条例、市西農業委員会規程				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	審議会・委員会・協議会 ▼		5 事業開始年度	平成17年度 ▼	
6 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)					(2) 対象(誰、何)
農地法、農業経営基盤強化促進法等の法律に規定される業務や農地等の利用関係の斡旋、農業経営の合理化及び地域の農業、農業者に関する事項について意見を公表したり、県・市に対する建議又は諮問に応じて答申する業務を行う農業委員会の運営に資する。					農業委員 23人
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。	農業委員会の開催-13回、農政対策特別小委員会の開催-1回、農地対策特別小委員会の開催-1回				
委員報酬	7,903千円(選挙による委員26人、選任による委員3人)				
旅費	6千円(農業委員行政視察、県農業委員大会出席等)				
需用費	107千円(消耗品等)				
負担金	45千円(相模原市農業委員会連合会負担金)				
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
8 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	0	0	8,061	14,495	14,495
一般財源	0	0	6,861	12,564	12,564
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	1,200	1,931	1,931
人件費の合計	0	0	20,125	20,125	20,125
事業コスト合計	0	0	28,186	34,620	34,620
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)				対象名称 と単位	
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	0	0	0	0	0
対 象 数	0	0	0	0	0
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
前 年 度 比		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	委員会総会の開催件数・回	指標式と指標の説明	委員会総会の開催回数÷委員会総会の開催予定数×100 委員会の開催状況により指標内容を表す		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	100.0		
目標	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	委員の出席率・人数	指標式と指標の説明	総会毎の出席者の総数÷（委員定数×年間総会開催回数）×100 農業委員の出席により指標内容を表す		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	94.7		
目標	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	94.7		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性〔有・無〕					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[ ]	：良好な状態を維持する事業			
	[ ]	：概ね良好な状況である事業			
	[ ]	：見直しを行う必要がある事業			
	[ ]	：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		農業委員会は、法律等で定められた執行機関であり、その運営費も農業委員の報酬等固定的な経費で占められているため、今後、経費節減に努めつつ、円滑な農業委員会運営を行う。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			